

常務理事会

(第50事業年度・第8回

平成27年11月4日常務理事会)

主な議事内容は次のとおりです。

I 審議事項

1. 「開示・監査制度一元化検討プロジェクトチームの報告書」に関する件

開示・監査制度一元化検討プロジェクトチームでは、「コーポレートガバナンス・コードの策定に関する有識者会議」や「持続的成長に向けた企業と投資家の対話促進研究会」における議論を踏まえ、平成21年5月に公表した「上場会社のコーポレート・ガバナンスとディスクロージャー制度のあり方に関する提言」をアップデートする形で「有価証券報告書の財務諸表と計算書類の一元化」、「金融商品取引法と会社法に基づく監査制度の一元化」について、特に日本再興戦略にも記載のある「持続的成長に向けた企業と投資家の対話促進」という観点からのあるべき方向性について検討を行い、本プロジェクトチームにおいて報告書として取りまとめた旨提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

2. IFRS特別委員会からの意見具申『「IFRS財団からの意見募集「体制とその有効性に関する評議員会レビュー：レビューの論点」に対する意見」』に関する件

IFRS財団からの意見募集「体制とその有効性に関する評議員会レビュー」では、IFRS財団評議員及びIASBボードの構成や資金調達について関係諸団体と協議をしながら、我が国としてIFRS財団・IASBに一層の貢献ができるよう、協会意見を取りまとめた旨提案

があり、審議の結果、提案どおり承認された。

3. 監査基準委員会からの答申「IFAC-国際監査・保証基準審議会（IAASB）からの公開草案「ISA810「要約財務諸表に関する報告業務」」に対するコメント」に関する件

平成27年8月に国際会計士連盟（IFAC）の国際監査・保証基準審議会（IAASB）から公表された公開草案ISA810「要約財務諸表に関する報告業務」に対する協会意見を取りまとめた旨提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

4. 中小事務所等施策調査会からの答申「中小事務所等施策調査会研究報告第7号「監査役等への品質管理レビューの結果等の説明文書の様式例」の改正」に関する件

平成27年度の品質管理レビューに対応する等のため、機動レビュー及び追加レビューに関する伝達上の留意点を追加するなど、中小事務所等施策調査会研究報告第7号「監査役等への品質管理レビューの結果等の説明文書の様式例」を改正する旨提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

5. 経営研究調査会からの意見具申「環境省「第四次環境基本計画の進捗状況・今後の課題について（案）」に対する意見」に関する件

環境省から、平成27年10月13日付けで公表された「第四次環境基本計画の進捗状況・今後の課題について

（案）」について、協会意見を取りまとめた旨提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

6. 会計制度委員会からの答申に関する件

- (1) IASB公開草案「「財務報告に関する概念フレームワーク」に対する意見」について
- (2) IASB公開草案「「概念フレームワークへの参照の更新（IFRS第2号、IFRS第3号、IFRS第4号、

IFRS第6号、IAS第1号、IAS第8号、IAS第34号、SIC第27号及びSIC第32号の修正案）」に対する意見について

国際会計基準審議会（IASB）から平成27年5月28日付けで公表された公開草案「財務報告に関する概念フレームワーク」及び「概念フレームワークへの参照の更新（IFRS第2号、IFRS第3号、IFRS第4号、IFRS第6号、IAS第1号、IAS第8号、IAS第34号、SIC第27号及びSIC第32号の修正案）」に対する協会意見を取りまとめた旨提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

7. 公会計委員会からの答申「国際公会計基準審議会公開草案第56号「国際公会計基準の適用範囲」に対するコメント」に関する件

平成27年7月に国際公会計基準審議会（IPSASB）から公表された公開草案「国際公会計基準の適用範囲」に対する協会意見を取りまとめた旨提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

II 報告事項

1. IFAC-国際監査・保証基準審議会（IAASB）ニューヨーク会議（2015年9月）報告に関する件
2. IFAC-国際会計士倫理基準審議会（IESBA）ニューヨーク会議報告に関する件
3. IFAC-国際公会計基準審議会（IPSASB）トロント会議報告に関する件

平成27年9月21日から25日にかけてニューヨークで開催されたIFAC-国際監査・保証基準審議会（IAASB）の会議、9月15日から16日にかけてニューヨークで開催されたIFAC-国際会計士倫理基準審議会（IESBA）の会議及び9月22日から25日にかけてカナダのトロントで開催されたIFAC-国際公会計基準審議会（IPSASB）の会議についてそれぞれ報告があった。

このほかの主な審議、報告事項は次のとおりです。

- 学校法人委員会からの答申「学校法人委員会研究報告第9号「寄付金収入等の監査手続」の改正について」に関する件
- 協会出版局発行出版物の刊行に関する件
- 非営利法人委員会に対する諮問事項及び専門部会の設置に関する件
- 監査業務審査会の専門調査員の委嘱に関する件
- 監査問題協議会の外部委員の交代に関する件
- 「公認会計士の日」大賞選定委員会の外部委員の委嘱に関する件
- 租税相談員の任期延長に関する件

理事会

(第50事業年度・第8回)

平成27年11月5日理事会)

主な議事内容は次のとおりです。

I 会長報告

森会長から、会計監査のあり方に関する懇談会、株主総会プロセスの電子化促進等に関する研究会、金融審議会総会の諮問事項、非営利分野を巡る動向、役員選挙に関する事項について、会則第95条に基づく報告があり、協議を行った。

II 審議事項

1. 埼玉会及び千葉会(新設地域会)の規約制定に関する件

平成27年9月8日に埼玉会、10月15

日に千葉会の設立総会において承認された各新設地域会の規約案について、会則第106条第2項の規定に基づき、地域会規約の制定について提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

2. 第21回役員選挙に係る投票期限、選挙区及びその定数に関する件

第21回役員選挙に伴い、会則第85条第1項に係る投票期限、選挙区及びその定数の決定について、役員選挙規則第3条第1項の規定に基づき提案があり、審議の結果、提案どおり承認された。

III 報告事項

1. IFAC理事会ニューヨーク会議報告に関する件

2. グローバル・アカウンティング・アライアンス(GAA)理事会 北京会議報告に関する件

平成27年9月にニューヨークで開催された国際会計士連盟(IFAC)の理事会及び8月に北京で開催されたグローバル・アカウンティング・アライアンス(GAA)の理事会についてそれぞれ報告があった。

このほかの主な報告事項は次のとおりです。

- 企業会計基準委員会審議事項に関する件
- 「第36回研究大会(沖縄大会)結果報告について」に関する件
- 「監査業務モニター会議活動報告」に関する件
- 規律調査会における規律事案調査班の編成に関する件
- 平成27年秋の褒章受章会員に関する件
- 品質管理委員会内規の一部改正に関する件

○役員会等開催日程に関する件

以上

(総務本部長 中塚雅一)